

3/27 (日) 16:00~

スプリング・イースター・コンサート Vol.6

会場：当教会
入場無料

春・イースターの季節 あなたにその喜びを・・・



藤丸 麗 (ピアノ)

【演奏者プロフィール】

1997年、相愛大学音楽学部ピアノ科首席卒業。東京読売新人演奏会、関西新人演奏会出演。2000年、ポーランド・ワルシャワ・ショパンアカデミー研究科最優秀卒業。在学中より国内外でコンサート活動、オーケストラとの競演、国際コンクール優勝、入賞、多数。ポーランド・プシェミシル・アルトゥール・マラフスキー音楽院の教諭を務める。ラジオ、テレビ、雑誌・新聞等出演多数。



4/23 (土) 14:00~

はっぴいイースター in 宝塚

会場：当教会
入場無料

講師：近藤 紘子氏
(広島原爆の語り部)

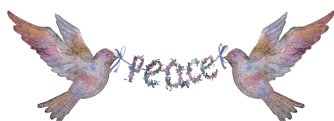
【講師プロフィール】

1944年(昭和19年)11月、広島流川教会牧師の谷本清・サチ夫妻の長女として生まれる。生後8ヶ月のとき、爆心地から1.1キロの地点で被爆するも、奇跡的に助かる。現在は、日本キリスト教団三木志染教会で、近藤泰男牧師の妻として教会を支える傍ら、広島原爆の語り部として、日本だけでなく、世界(特に米国)において講演、テレビ、ラジオ、新聞等、及び、小学校から大学院までの教育関係、キリスト教や仏教の宗教関係、地域社会において講演を行っている。American University / 立命館大学の「広島・長崎平和セミナー」客員講師。公益財団法人ヒロシマ・ピース・センター評議員。2014年にWebster UniversityよりDoctor of Humane Letters Degree、2015年にCentenary CollegeよりDoctor of Letters Degreeと名誉博士号を授与。



『心の中の平和』

～平和をつくり出す人に～



イースターってなに？

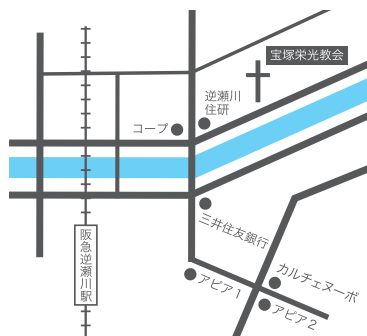
イースターは、イエス・キリストが死から復活されたことを記念する日です。キリストは、全人類の罪をあがなうために十字架にかかって死なれ、墓に葬られました。三日目に墓の中からよみがえられました。

キリストが十字架で息を引き取られたのは金曜日の午後3時ごろ。ユダヤの一日は日没から始まりましたから、すぐ安息日である土曜日に入りました。それが二日目。そして日曜日、三日目の朝にキリストは復活されました。

今年のイースターは3月27日。イースターが年によって異なるのは、325年のニカイア公会議で、春分の日の次にめぐってくる満月の後の日曜日をイースターにすると決められたからです。

キリストの復活は、信じる者に、死の恐れからの解放と、永遠の御国(みくに)への希望を与えるものです。

「ケアプラン オリーブの実」 ☎:0797-73-6055
「デイサービス オリーブの実」 ☎:0797-73-6077
お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。



宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9

TEL:0797-73-6076

E-mail : info@takara-eikou.com
http://www.takara-eikou.com

わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なキリスト教会です。もしお困りの方はご相談ください。

希望のダイヤル

毎週更新。24時間つながります。

0797-77-3746

ポッドキャストでも配信！
ホームページから利用できます。



父よ、彼らを赦したまえ

キリスト教会は今、受難節という期間を過ごしています。これは、イエス・キリストが私たちのために十字架の苦しみをお受けになったことを深く覚える時です。

イエス様は、苦しい十字架の上から、このように言われました。「父よ、彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」(ルカの福音書23章34節)

イエス様は神様のもとからこの世に遣わされた神の子、神様と等しいお方でした。けれども、私たちと同じ人間となってこの世に来られました。私たちと同じように喜怒哀楽の感情を持ち、食べ物があれば空腹を覚え、飲む物がなければ喉も渇く、打たれば痛みも感じるお方だったのです。

ですから、「父よ、彼らをお赦してください…」と祈られたのは、釘付けにされた両手・両足の激痛と、ジリジリ照りつける太陽の熱によって起こされる激しいのどの渇きという、耐えがたい苦痛のさなかからだったのです。イエス様の苦しみは、とても言葉では表現できません。

いったい、なぜ罪のないイエス様が、そのような苦しみを味わわなければならなかったのでしょうか。私たちの罪のためです。罪深い私たちが、罪赦されて、心がきよくされた者となるためには、罪なき神の子が十字架で血を流さなければならなかったのです。

「彼らを赦し給え」という「彼ら」とは、だれのことでしょうか。ご自分を釘付けにしたローマ兵のことでしょうか。ご自分に死刑判決を下したユダヤ人たちのことでしょうか。そうです。しかし、それだけではありません。今の私たちのことであり、そしてこの記事を読んでくださっているあなたのことです。イエス様は、私のため、あなたのために、神様に罪の赦しを求めてくださったのです。

イエス様のこの祈りがありましたから、私たちは、そのまま全ての罪が赦され、救われるのです。条件はただ一つ。罪を悔い改めて、キリストの十字架は自分のためだったと信じることです。決して難しくありません。ぜひあなたも、キリストの救いを受け取ってください。



「早春の野草 ―ヒメオドリコソウ―」

厳しく寒い日が続いていたが ようやく春めいてきた この頃
道端や川沿い 公園や土手の一角の日溜まりのあるところに
ヒメオドリコソウを見つける

背だけは10cm~20cmぐらいで ヤブジラミやハコベなど
春の野草に混ざって 群生している

広い野原などで見つけると 上の部分の赤紅色がよく目立って
まるで 絨毯を敷きつめたように見える

花はあまり目立たない
赤紅色の葉と葉の間から ピンク色の小さな花を覗かせる

この花は 花の乏しい時期の ミツバチの貴重な蜜の供給源である

ヨーロッパ生まれの帰化植物で 明治の中頃 日本に入ってきたようだが
今では どこでも見ることのできる ごくありふれた雑草の印象が強い

春の訪れを喜んで ダンスに興じる踊り子を
ふっと連想させる 立ち姿ではないか

小さな雑草をも生えさせ 育む 大きな広い心を思った時
春風が吹いたように 胸が暖かかった

今日は生えていて

明日は炉に投げ込まれる 野の草でさえ

神はこのように装ってくださる

(聖書)